



教員についての基本情報

教員名	持松 朋世 准教授 (Tomoyo MOCHIMATSU)
担当教科と分野	音楽 声楽 合唱
研究分野	声楽
担当授業	声楽、合唱(コーラルアンサンブルの楽しみ)、音楽(小学校)、声楽特講、スタートアップ音楽、音楽科教材研究、教職実践研究など
授業についての一言	自身の身体を楽器として音を発する楽器である声の魅力に迫ります。歌唱の活動は、幅広い世代や、広く捉えると国境を越えた繋がりを持つ力を持っています。普段何気なく口ずさむ音楽について、その音楽の魅力を楽曲や歌詞分析、楽曲の歴史的背景、作曲家や作詞者のメッセージから謎解きを行い、演奏再現を行ってみるのも至福のひとつです。
研究室ホームページ	(まだ開設していません)

研究の内容

声楽の演奏活動、声楽の指導、歌唱教材の取り組み方や指導法、歌唱法(発声や音程・リズム・歌詞の発音など)、声楽指導における課題について研究しています。琉球大学には2022年4月の着任ですが、長年続けてきた出前コンサートや音楽アウトリーチについても音楽教育の可能性のあるものと捉え、この効果についても引き続き研究をしていきたいと考えております。

これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

前任校では、声楽専攻生を主に担当していました。W.A.モーツァルトやR.シュトラウス、A.ドヴォルジャーク、G.プッチーニなどの歌曲やオペラ、日本歌曲など様々な音楽を組み合わせた演奏発表や、オペラ抜粋版の演奏発表を行っていました。

研究のキーワード

声楽演奏法(歌曲、オペラ、日本歌曲など)、発声法、歌唱指導法、合唱指導法など



研究室や授業の様子

2023年3月の演奏会のパンフレットから

2023年3月に演奏会を行いました。プログラムはR.シュトラウスの歌曲、世代を超えて歌い親しまれている唱歌や日本歌曲などから選曲をしました。今回は多くの声楽作品の中から、「歌との出会い」「演奏者・教育者として」「沖縄にて」という3つの柱を持ち、『伝えたい歌』というテーマで歌の花束を作りました🌸

授業では、歌唱の実技指導や自身の演奏研究から歌唱法や歌唱指導法についての教育的効果や課題を模索しているところです。また歌唱の指導法は勿論ですが、歌唱表現の創意工夫についても学生さんと意見交流をしながら持続的な歌唱との関わりについて研究しています。